

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

実施日2019年12月18日 ハッピーテラス調布教室

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の利用者が増えているため、スペース的に手狭に感じている。</li> <li>・スペース・設備に対して多いように感じる。</li> <li>・仕切りが少ないために利用者の様子に合わせて部屋を分けることに困難さを感じる。</li> </ul>
	2 職員の配置数は適切であるか	5			基本人員を満たすようにしている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		玄関は階段になっている。体幹バランスが弱い利用者さんは配慮が必要。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2		長期休暇が近づいたり、保護者面談が近づいた際、スタッフ業務の打合せ時間が薄くなることもある。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		年一回のアンケートを実施しスタッフ間で共有するようにしている。改善点が決定次第保護者様に周知する必要がある。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修は定期的にある。個人的に参加する場合もある。</li> <li>・本社からの研修には参加しているが、外部研修への参加率は少ない。</li> </ul>
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0		定期的に面談を行う際に、保護者の方にフィードバックをしている。面談前に個別支援計画の見直す機会を設けている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談する機会を積極的に設けている。</li> <li>・チーム全体ではなく個人間で行う事もある。</li> </ul>
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく固定化しないようにミーティングを重ねている。</li> <li>・週ごとのテーマが時々固定的になる。</li> </ul>
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		なるべく、利用者さんのレベルを漫然なく見極めるようにしている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		バランスよく活動出来るように配置するも、利用者さんにより時々、参加出来なかったりすることがある。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・打ち合わせは行えている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		それぞれ割り振られた支援記録を書き、それからスタッフ間で振り返り共有するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			グループワークの他に、多様なイベント等の取り組みもとりいれたりしている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最も心ざわしい者が参画しているか	4	1		児童発達管理責任者が担当者会議に出席するようにしている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2		保護者の方から、学校の事を共有くださる機会がある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3		今のところ、大きく関係している利用者さんはいない。利用者さんの必要に応じて、受け入れていく体制を設ける。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		5		具体的な事例がまだない。
関係機関や連携関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		連携は、もう少し関係構築していく必要がある。今のところ密接な関係にまで発展はしていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2		学童クラブ、子ども同士の交流は必要だと感じている。実現は難しい。保護者の方から「知られたくない」という声もある。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		協議会との関係は出来ている。行事にも積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		来所時に心配になった点を共有するようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1		来所時に保護者の方に適切な声掛け等の振り返りをするように心掛けている。ペアレントトレーニングのみに特化した支援等は現状行っていない。

保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		希望に応じて面談を行っているが、基本的に3カ月に一度の定期面談が一般的。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5		まだ開催は出来ていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		大きな苦情は今のところないが、苦情につながり得る、小さな事故でも速やかに対応するように心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		1か月に一度、ハッピーテラス通信を発行するようにしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報の管理は徹底するようにしている。同意書にもサイン頂く体制が出来ている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		地域が催す行事に参加している。
保護者への説明責任	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		マニュアルは出来ているが、新しいスタッフへの周知が少し薄い。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			6か月に1回以上行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		共有する機会を定期的に設けている。研修量をもう少し増やしても良い。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0		保護者の方と情報共有出来ている。イベント開催時など、確認するようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		記載する項目を日々の名簿に記載するようにしている。